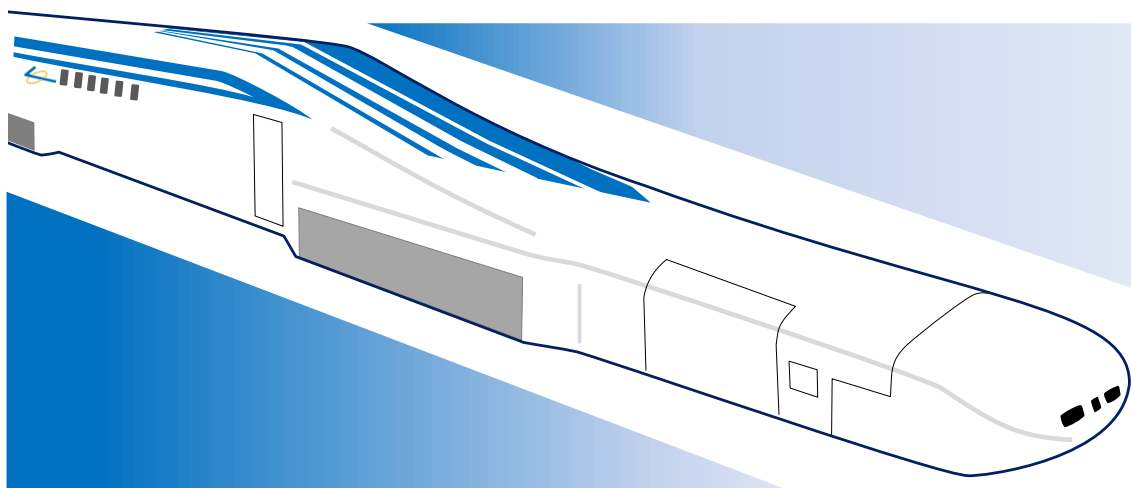


**「リニア時代に思い描く理想のまち」
を実現するために**

女性・若者はこう考える！



平成24年12月

中津川市リニアのまちづくりビジョン策定委員会

女性・若者委員会

女性・若者委員会では、リニアのまちづくりを検討するにあたり女性・若者の視点から検討を行うため、最初に未来の若者・子ども達を想像して、「こうなっていればいいな」という理想のまちをテーマとして出し合い、これを実現するためのアイデアについて、20名の委員が3つのグループに分かれワークショップ形式で意見を出し合いました。

広く女性・若者の意見を集約するため、あらかじめ委員だけでなく周りの方々にも意見を聞きながら進めたワークショップでは、非常に活発な議論が行われ、まちづくりに関する沢山のアイデアが出されました。

更に、沢山のアイデアの中で「特に女性・若者としてのこだわりは何なのか？」を改めて全体で議論し、第2章にまとめました。

私たちの行った議論やアイデアが、少しでもこれからのリニアのまちづくりのお役に立つことを期待すると同時に、これからもリニアのまちづくりにみんなと一緒に取り組みながら、このまちを未来の若者・子ども達にとって、もっともっと住みやすいまちにしていきたいと考えています。

女性・若者委員会 委員一同

第1章 女性・若者委員会における議論の経緯

1. テーマ設定（イメージする理想のまち・ライフスタイル）

20年後、30年後…、大人になる今の子供たち、生まれて来る未来の子供たちを想像して、「こうなっていればいいな」という理想のまち・ライフスタイルについて意見を出し合い、これを8つのテーマとして設定しました。

<テーマ：イメージする理想のまち・ライフスタイル>

■雇用創出、産業振興

- ①若者が地元で働き、みんなで一緒に暮らせるまち
- ②若者が自分にあった働き方を選べるまち

■住みやすく、活気あるまち

- ③みんなが安心して生活できる住みやすいまち
- ④沢山の若者・子どもが生活する活気あるまち
- ⑤都会と同じような様々なサービス・文化を享受できるまち

■都市部との交流

- ⑥都会に気軽に遊びに行ける便利なまち
- ⑦都会の人が訪れ、滞在し、交流できるまち

■地域資源の活用

- ⑧自然・歴史・文化が豊かな誇れるまち

2. テーマを実現するためのアイデア抽出（ワークショップ）

8つのテーマごとに、リニア効果を活かして「理想のまち・ライフスタイルを実現するためには、何をすればよいか？」について、アイデアを出し合いました。

出されたアイデアは10の大区分に整理し、それぞれ体系的に整理しました。

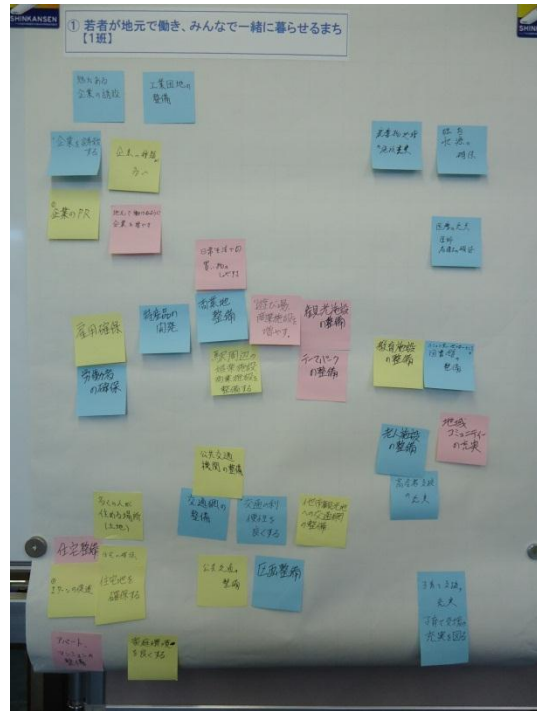
・・・ワークショップまとめ（7ページ以降）



グループごとに分かれたワークショップ



各グループからの発表



付箋紙を使ってアイデアを整理

<実現のための方策・アイデア>

- A. 地場産業・地元企業の育成
- B. 外部からの企業誘致・施設誘致
- C. 今までにない新たな働き方・勤め方
- D. 地域資源を活かした観光振興
- E. 子育て環境・教育環境の充実、人づくり
- F. 安心して暮らせる福祉・医療の充実
- G. 安心して暮らせる生活環境の整備
- H. リニアのまちづくりに必要な基盤の整備
- I. 誇れる文化とスポーツ・レジャーの振興
- J. 豊かな自然・景観、住みよい環境の保全

3. 女性・若者委員会としてのこだわりを検討

ワークショップで出された沢山のアイデアを基に、女性・若者としての視点、こだわりについて検討しました。

<全体討議における主な意見>

- 地域を創るための人づくり、人づくりにこだわるまちづくり
- 住民自らが住みやすいと感じ、満足できるまちづくり
- 地域の資源を見つめ直し、磨きなおす（地域資源のグレードアップ）
- 地域の特性を活かした景観づくり（ルール化、都市計画ゾーニング）
- リニアを活かしたマニアックな観光スポット整備
- 地域の人と知恵を結び、きずなを結ぶ（地域連携を進める）



グループ討議



全体討議

【委員会・作業の経緯】

開催・実施日	内容
平成 24 年 5 月 25 日(金)	第1回女性・若者委員会 顔合わせ、正副委員長選出、これからの進め方について
平成 24 年 6 月 28 日(木) ～7 月 18 日(水)	ワークショップテーマの募集 [書面]
平成 24 年 7 月 19 日(木)	ワークショップテーマの決定・事前送付 [書面]
平成 24 年 7 月 25 日(水)	第2回女性・若者委員会(第1回ワークショップ) テーマ1～4について、グループ討議・発表
平成 24 年 8 月 16 日(木)	テーマ1～4 グループ討議結果の送付、確認作業 [書面]
平成 24 年 9 月 4 日(火)	第3回女性・若者委員会(第2回ワークショップ) テーマ5～8について、グループ討議・発表
平成 24 年 9 月 26 日(水)	テーマ1～8 グループ討議結果の送付、確認作業 [書面]
平成 24 年 10 月 2 日(火)	ワークショップまとめ(案)送付、確認作業 [書面]
平成 24 年 10 月 9 日(火)	第4回女性・若者委員会 ワークショップまとめ、女性・若者のこだわりについて、グループ及び全体討議
平成 24 年 11 月 2 日(金) ～11 月 15 日(木)	女性・若者のこだわり、総まとめ(案)確認作業 [書面]
平成 24 年 12 月 3 日(月)	第5回女性・若者委員会 女性・若者のこだわり、総まとめについて、全体討議

第2章 まとめ <女性・若者の考えるまちづくりに対するこだわり>

ワークショップでは、「リニア時代に思い描く理想のまち」実現のための方策として、まちづくりに関するほとんど全ての分野を網羅する多種多様なアイデアが出されましたが、その中でも女性・若者の視点で「女性・若者ならではのこだわり」が何であるかについてまとめました。

1. 若者が地元で働き、地元で暮らすための雇用の創出にこだわる

2. 地域を創る人づくり、教育・子育てにこだわる

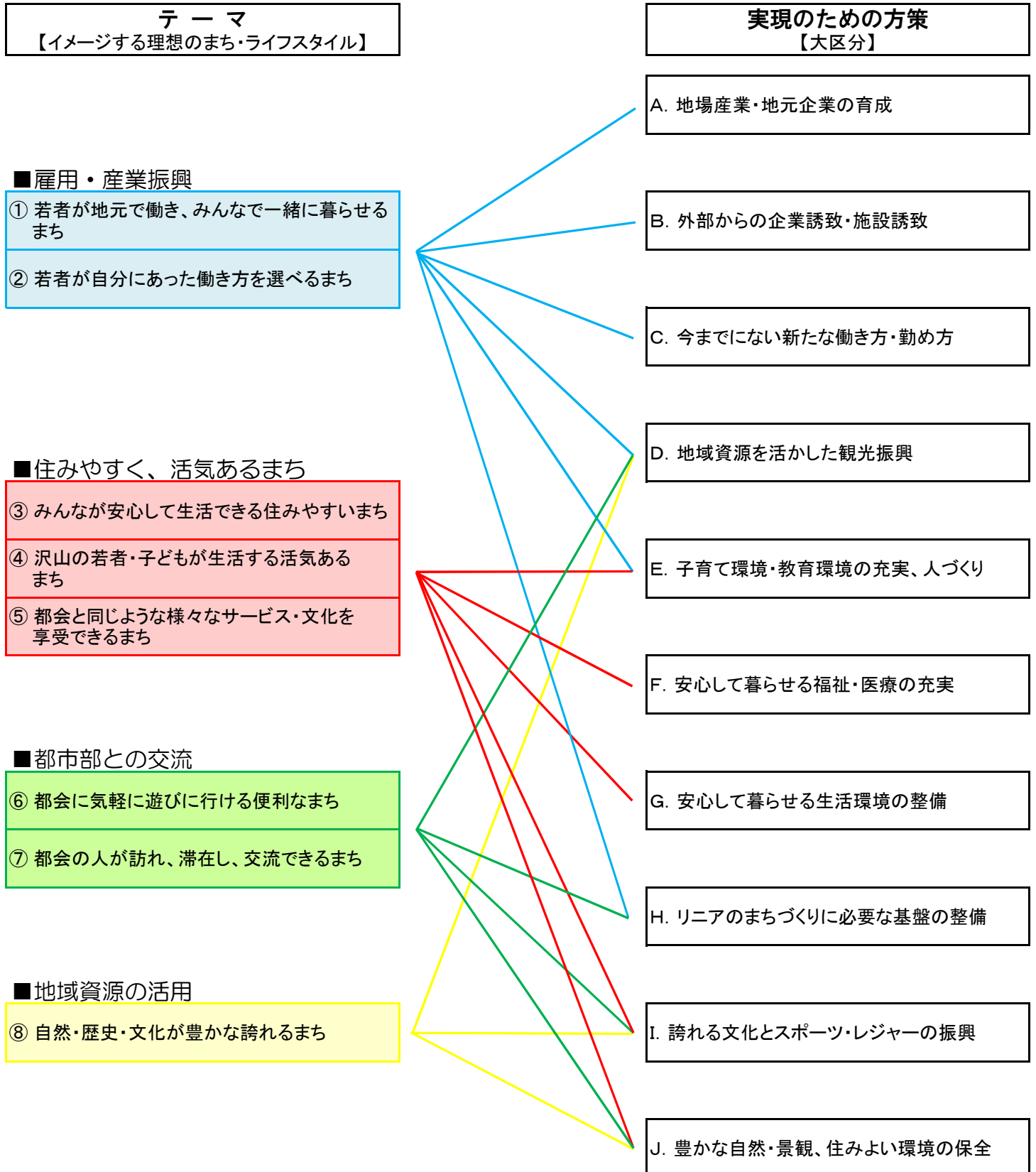
3. 豊かな自然や景観などの中津川らしさにこだわる

4. 他にないオリジナルの地域資源にこだわる

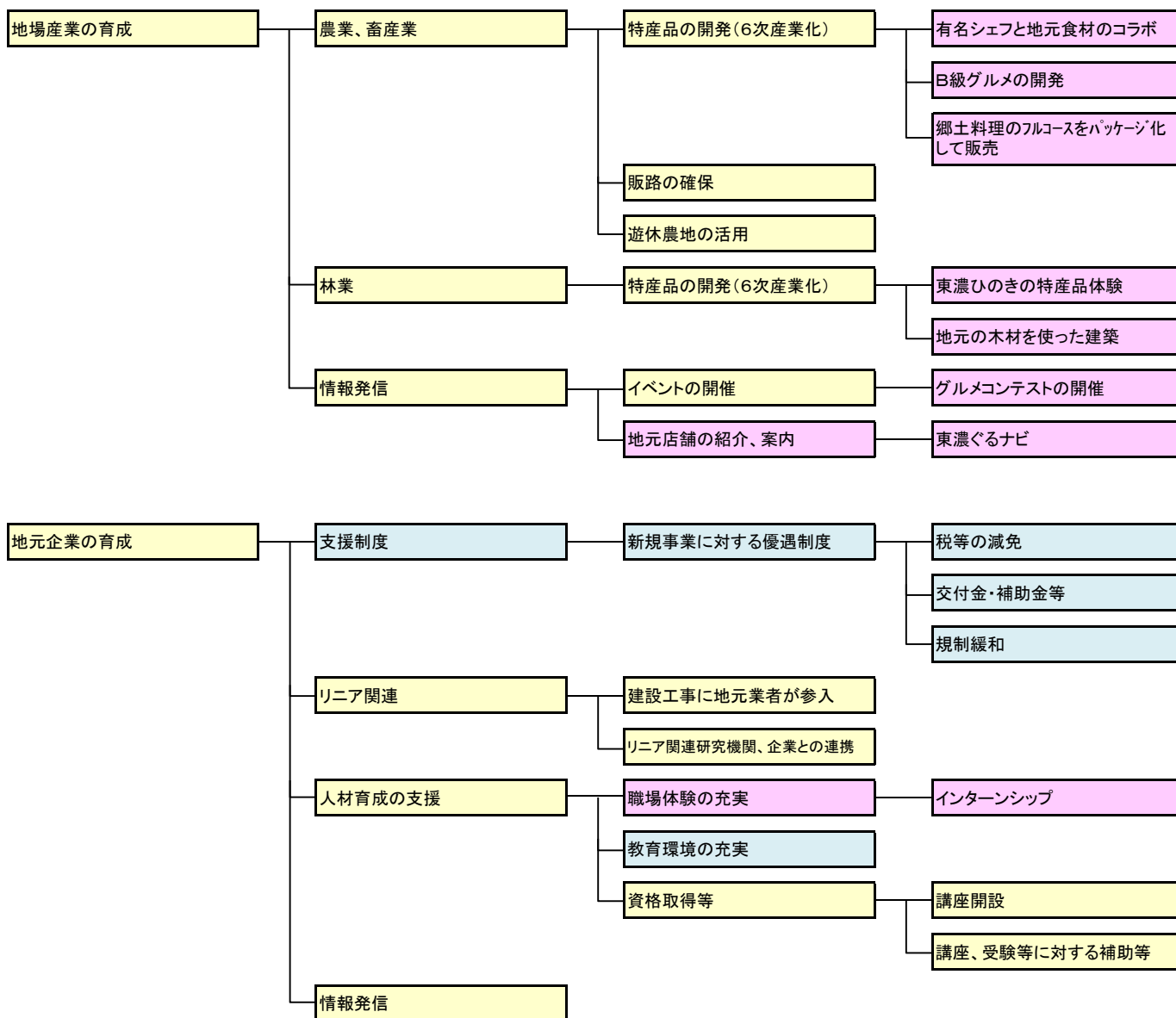
※リニアのまちづくりビジョン本編に掲載のため、省略

「リニア時代に思い描く理想のまち」を実現するためのアイデア 【ワークショップまとめ】

20年後、30年後…、大人になる今の子供たち、生まれて来る未来の子どもたちを想像して、「こうなっていればいいな」という理想のまち・ライフスタイルを実現するためには何が必要か？



A. 地場産業・地元企業の育成



リニアを使って都市部の企業との取引を活発にする

(参考)

青色: 行政が中心となって取り組むこと

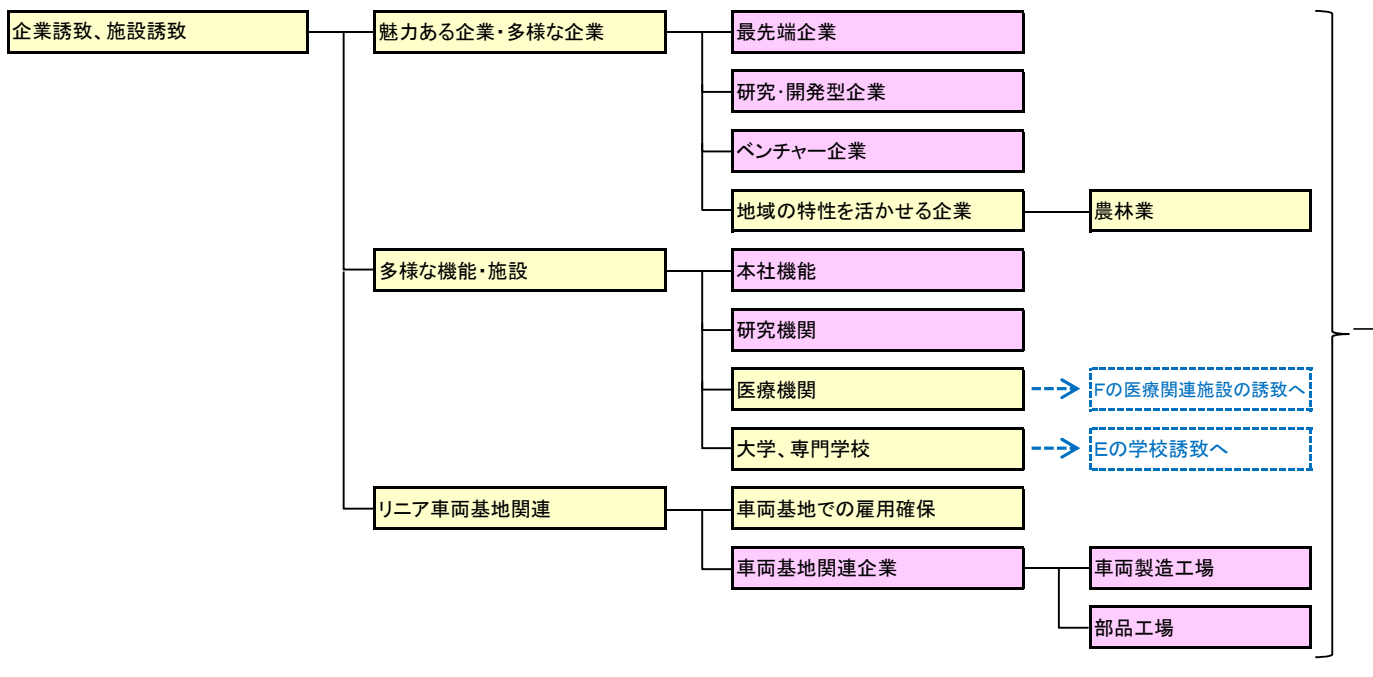
黄色: 住民・民間と行政が一緒になって取り組むこと

赤色: 住民・民間が中心となって取り組むこと

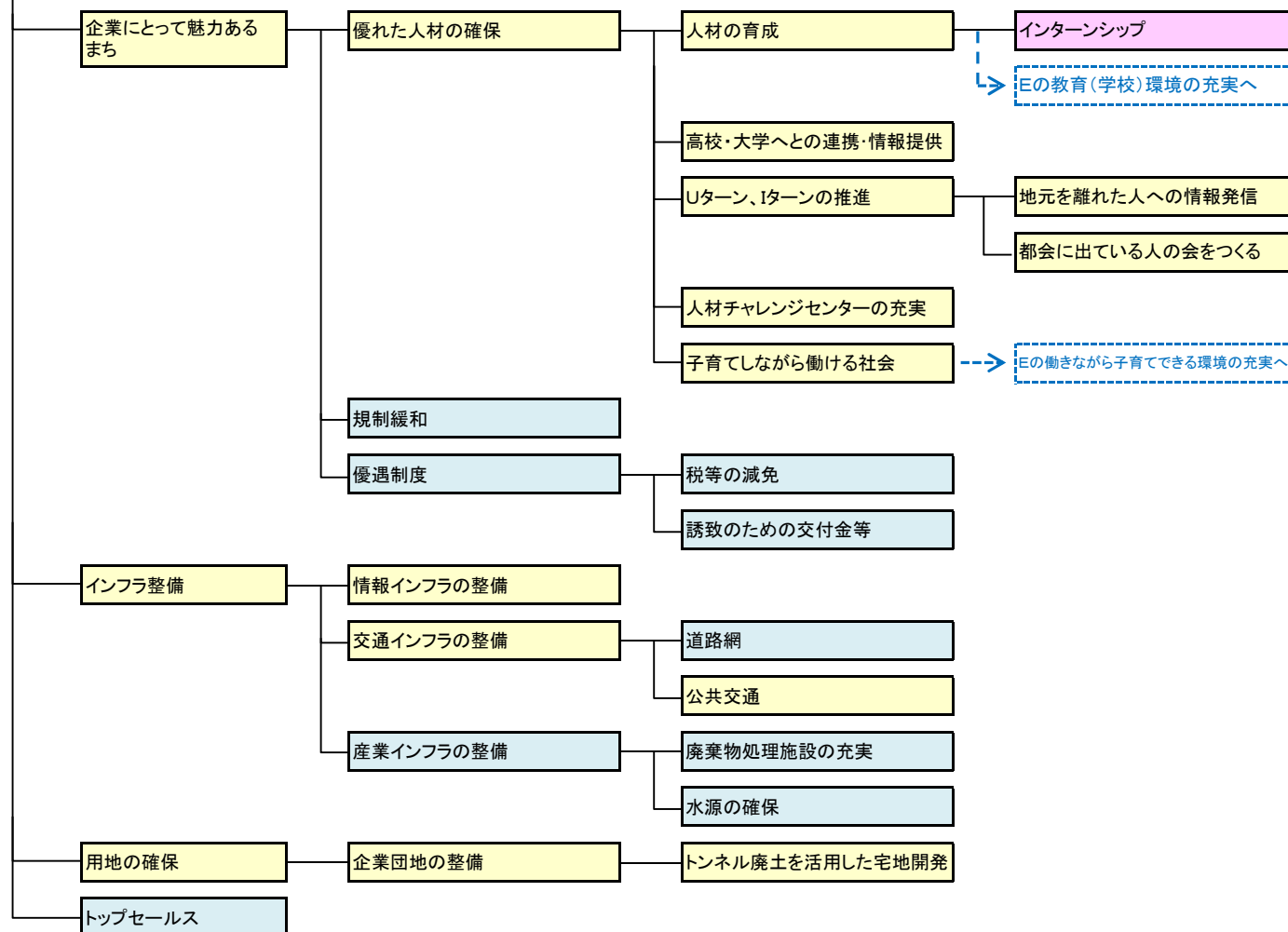
---> [] 青の破線矢印は別の大区分等つながるもの

B. 外部からの企業誘致・施設誘致

■ どのような企業・施設を誘致するのか？

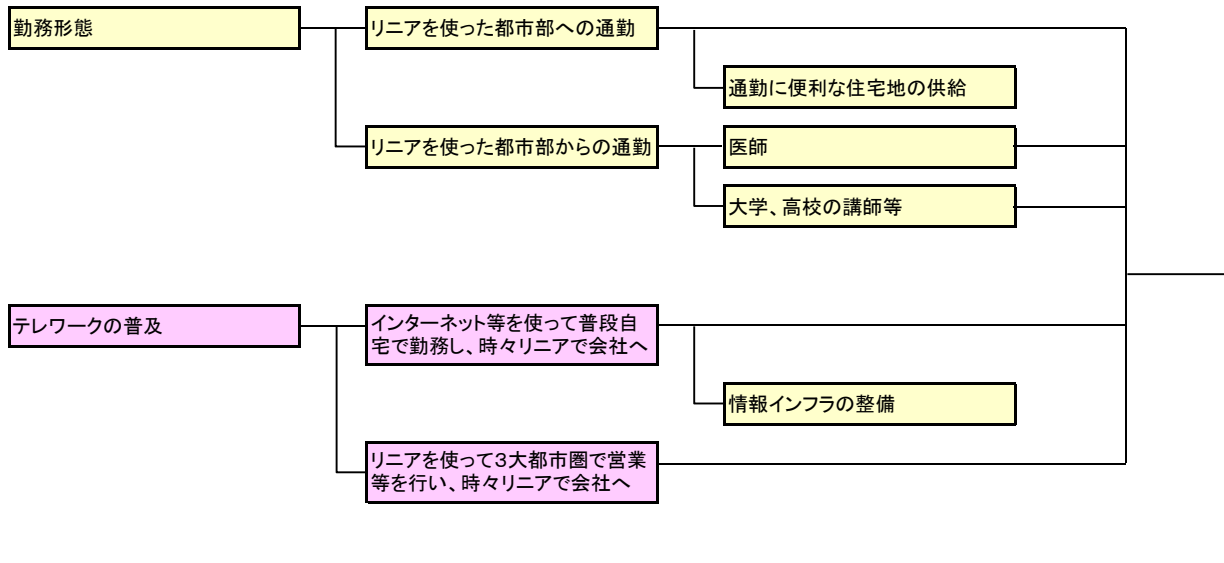


■ 企業・施設の誘致のために何に取り組むか？

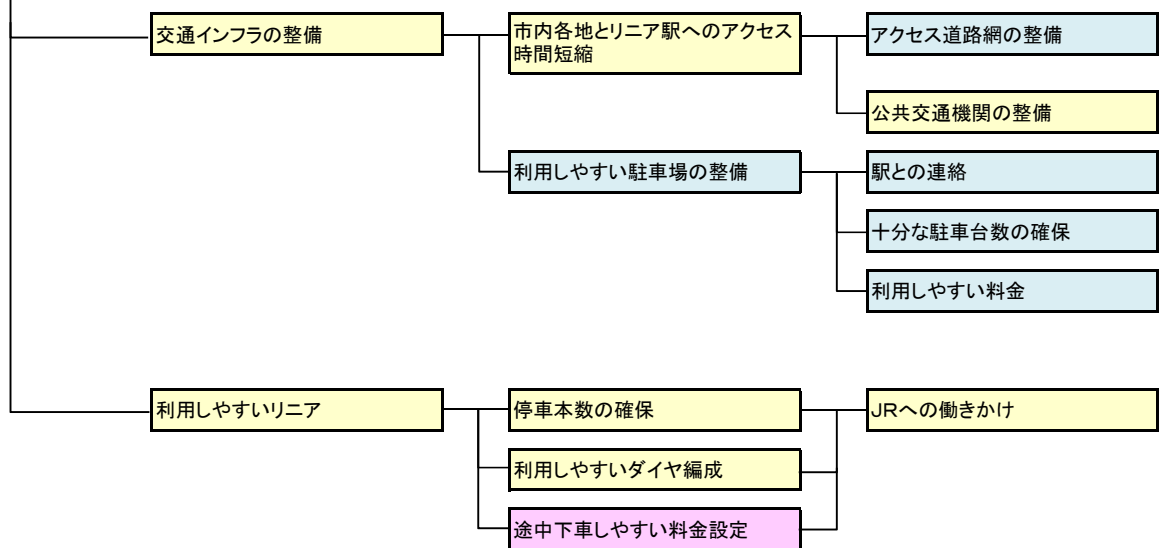


C. 今までにない新たな働き方・勤め方

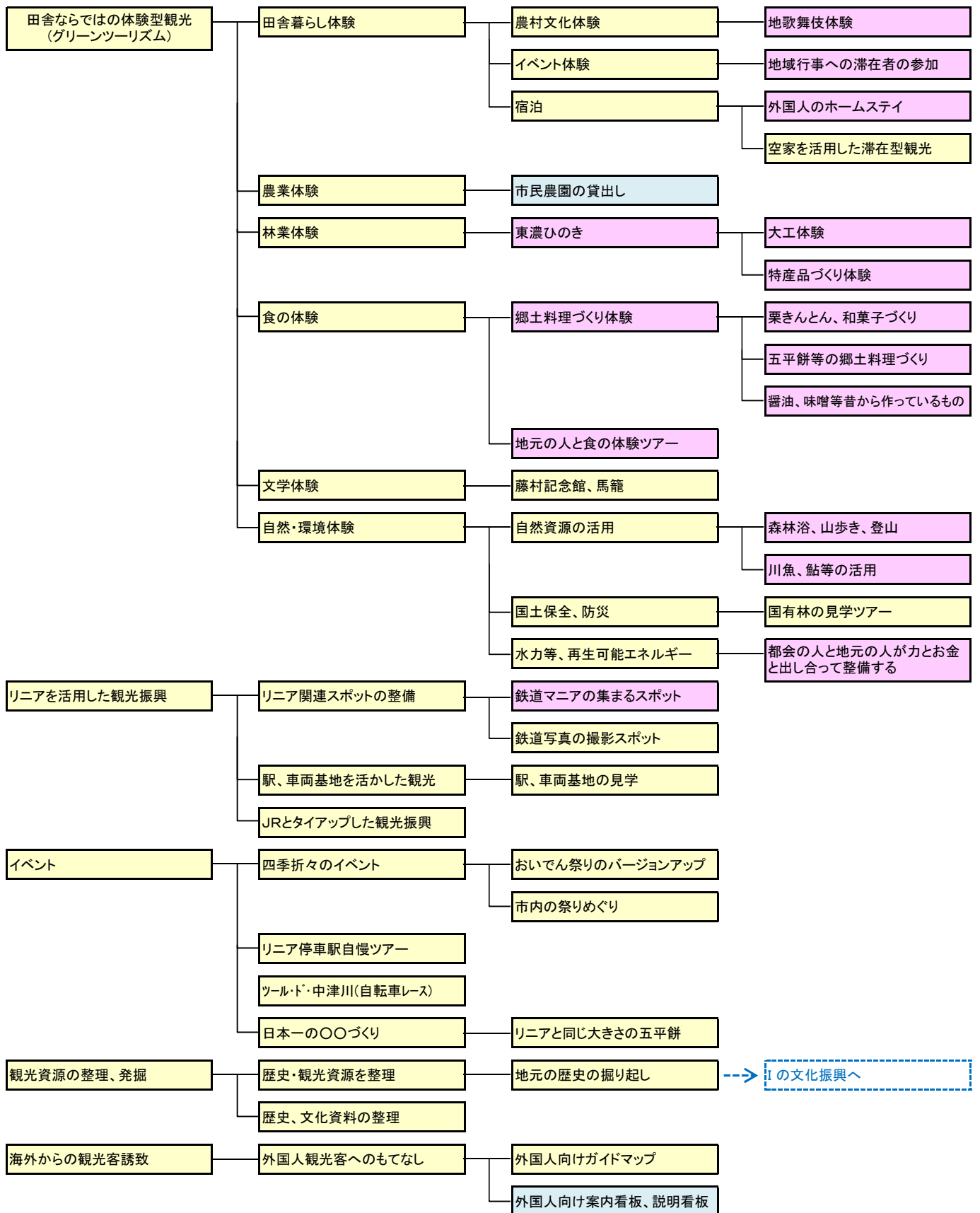
■ どのような働き方・勤め方が考えられるか？



■ そのためには何が必要か？

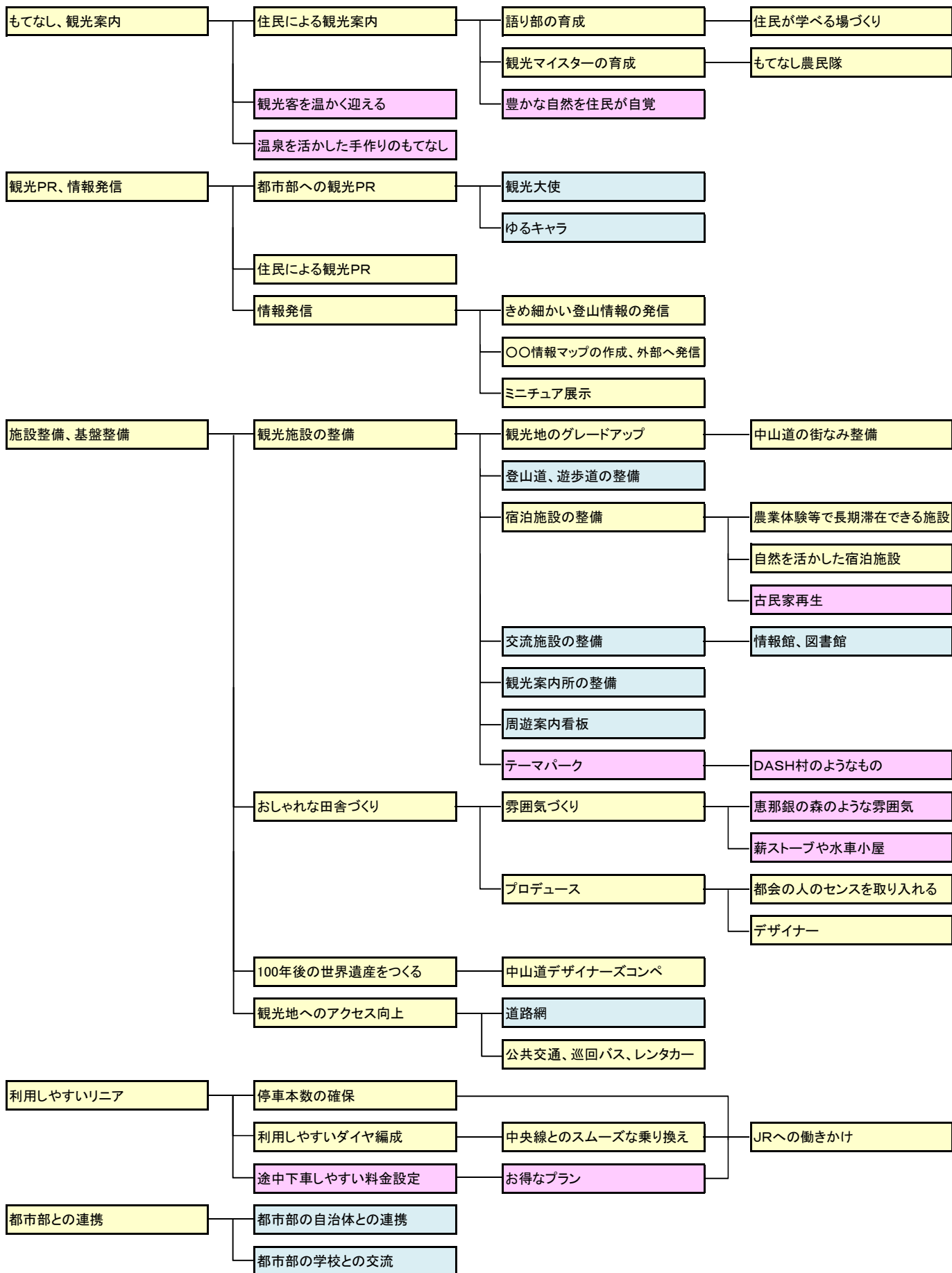


D. 地域資源を活かした観光振興

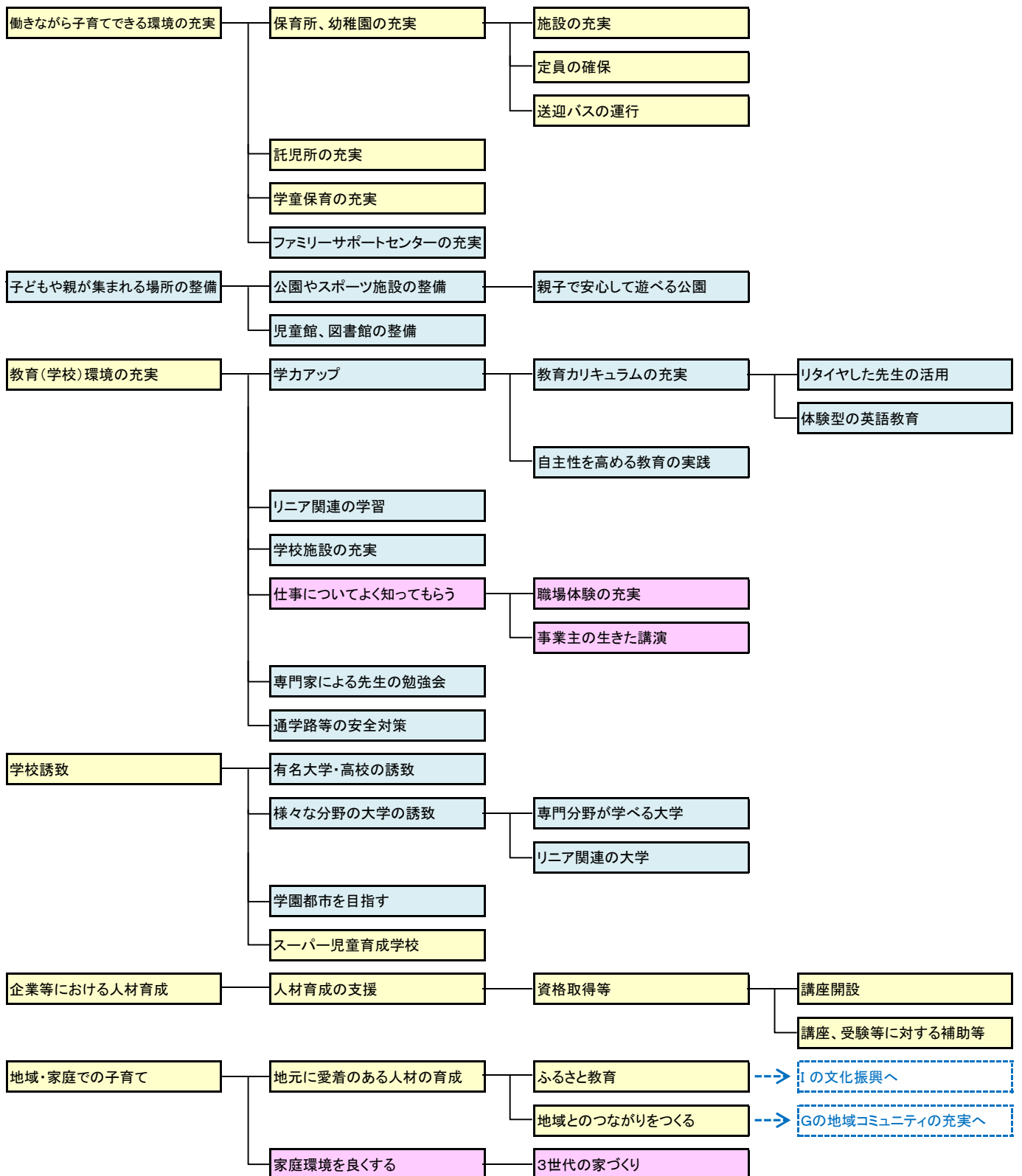


⇒次ページにつづく

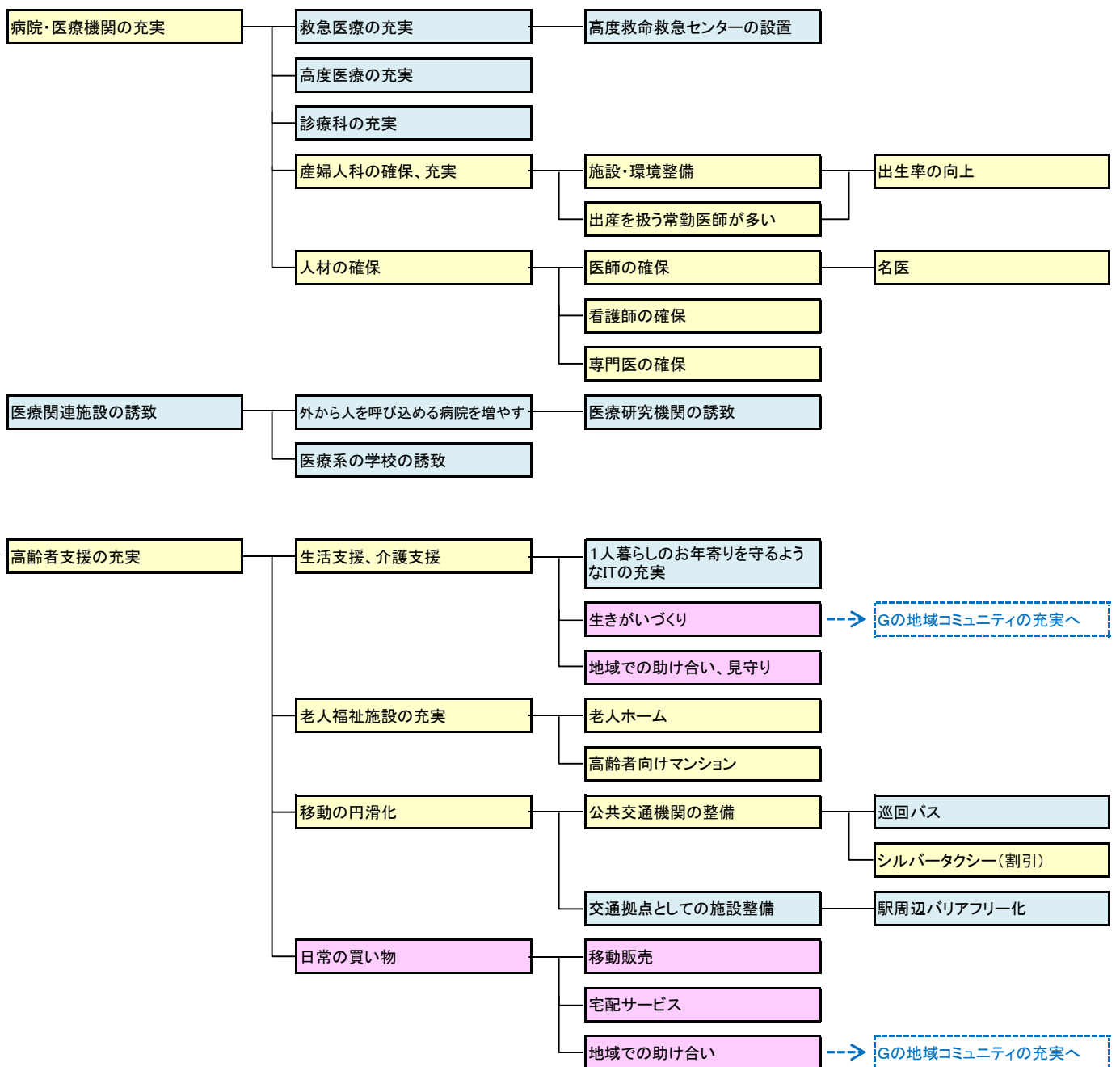
⇒ C. 地域資源を活かした観光振興つづき



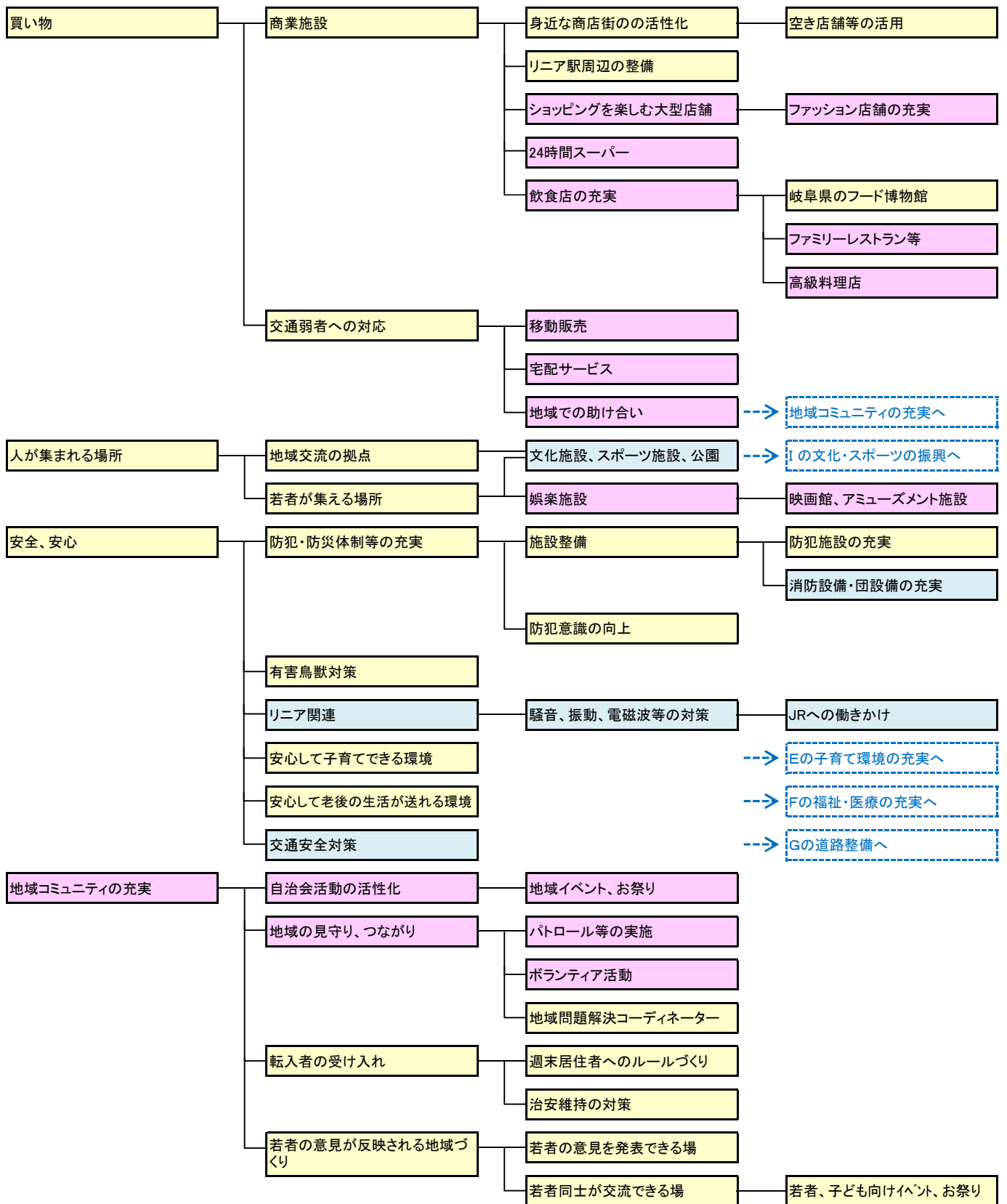
E. 子育て環境・教育環境の充実、人づくり



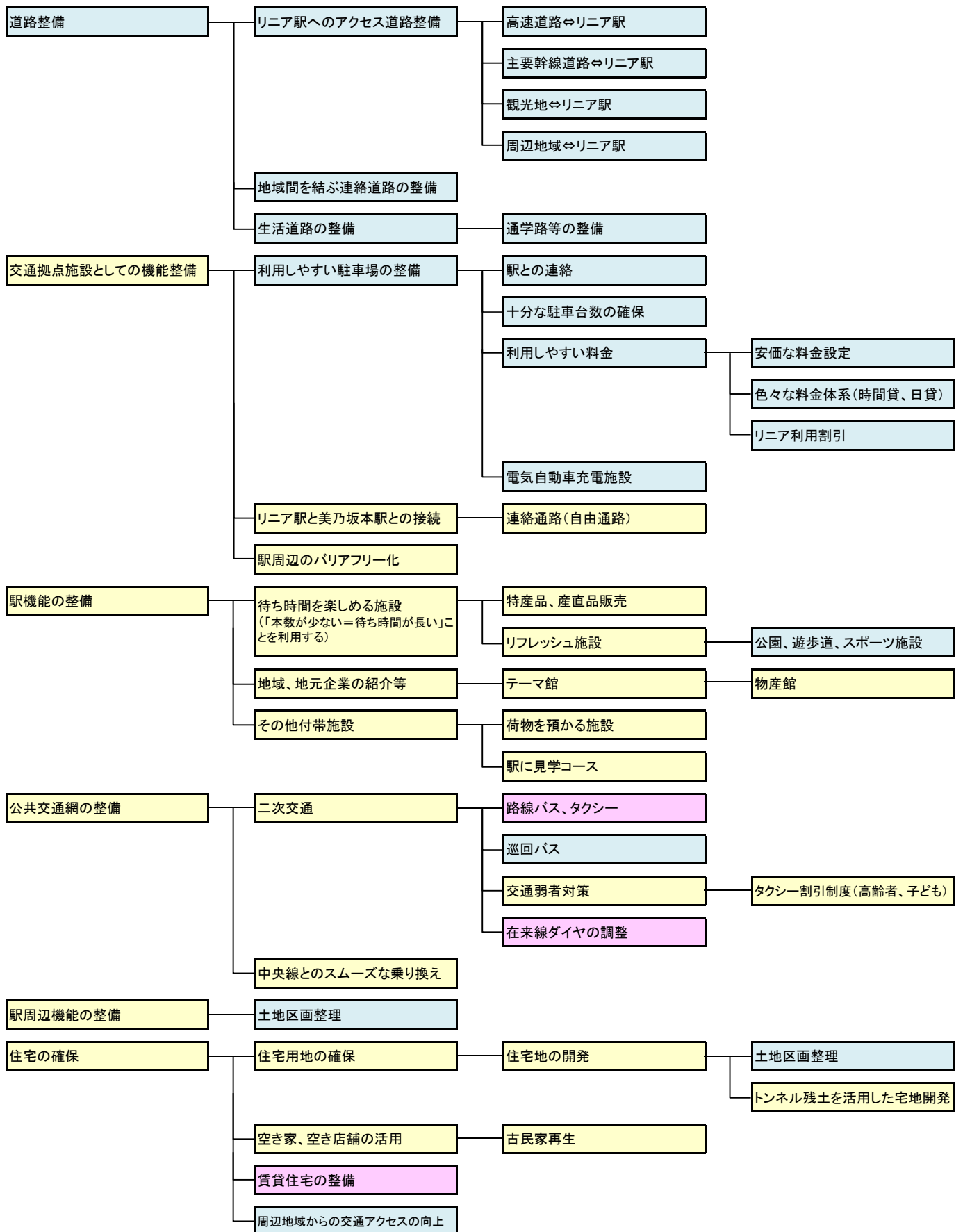
F. 安心して暮らせる福祉・医療の充実



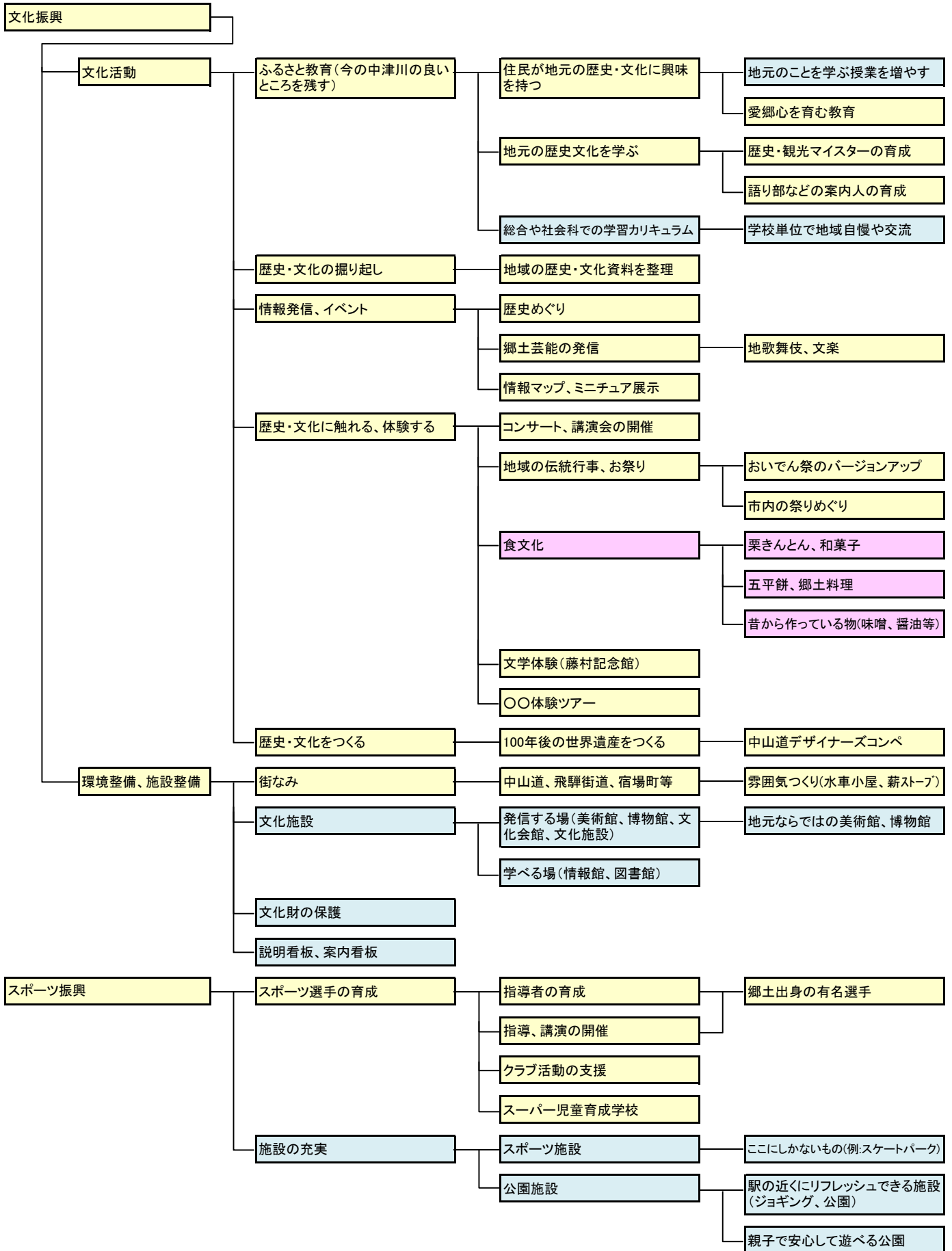
G. 安心して暮らせる生活環境の整備



H. リニアのまちづくりに必要な基盤の整備



1. 誇れる文化とスポーツ・レジャーの振興



J. 豊かな自然・景観、住みよい環境の保全

